

報 五 戸

2003年 / 10月号 / Vol. 532

第19回五戸町産業と文化まつり
第6回五戸地方農産物品評会

11月1日(土)・2日(日)・3日(月)

— 6ページに関連記事 —



町民運動会 ラケットレース
「そうそう 息を合わせて」

上市川チーム 2年ぶりの総合優勝

第35回 五戸町民運動会



町長旗を受ける上市川チーム



今回はこのユニホームでした（切谷内）



三浦正名町長も参加し、チームの勝利に貢献

「明るく健康で住みよい町づくりのために、町民こぞつてスポーツを楽しみ、町内間の親睦・融和を図ろう」を合言葉に、第35回五戸町民運動会が9月28日ひばり野公園で開催されました。

大会には、各町内11チームと三沢米軍基地海軍通信保安大隊から選手、応援団総勢2,000人が参加。百足競走や綱引きなど20種目にさわやかな汗を流しました。

総合優勝は、混合玉入れ、ジャンボ豆つまみなど10種目とリレー総合を制した上市川チームが2年ぶりの勝利を収めました。

- 大会の結果
- 総合優勝 上市川(町長旗)
第2位 切谷内(議長杯)
第3位 豊間内(教育長杯)
第4位 蛭川
第5位 川原町
第6位 浅田
リレー総合優勝 上市川(竹内旗)

町民運動会開催については、当日の朝、町の判断に混乱があり、町民・各自治会関係者に大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

議会ニュース

町議会定例会(第28回)は9月11日から19日までの9日間の会期で開催されました。この議会では平成15年度の補正予算はじめ、平成14年度決算など14件の議案が審議され、原案のとおり可決しました。

今回の議会で決まった主なものを紹介します。

▼平成15年度補正予算

●一般会計
歳入歳出それぞれ4億1,292万7千円を追加し、予算総額を69億6,528万8千円としました。

●国民健康保険特別会計
歳入歳出それぞれ2,679万2千円を追加し、予算総額を19億6,316万5千円としました。

●病院事業会計

・収益的収支
収入総額30億7,523万2千円、支出総額31億7,505万4千円とし、9,982万2千円の収入不足となりました。

・資本的収支

収入総額1億6,204万1千円、支出総額2億1,928万4千円とし、5,724万3千円の収入不足となりました。

▼平成14年度決算

●一般会計

歳入決算額は66億8,927万5,791円、歳出決算額は65億6,159万4,999円で差し引き1億2,768万5,292円の剰余金が生じました。このうち、9千万円を減債基金などへ繰り入れし、3,768万5,292円を翌年度へ繰り越しました。

●老人保健特別会計

歳入決算額は20億9,473万8,011円、歳出決算額は20億9,429万6,618円で差し引き44万1,393円を翌年度へ繰り越しました。

●国民健康保険特別会計

歳入決算額は18億5,144万1,739円、歳出決算額は18億2,810万7,631円で差し引き2,333万4,108円の剰余金が生じました。このうち1,166万8千円を財政調整基金へ繰り入れし、1,166万6,108円を翌年度へ繰り越しました。

●介護保険特別会計

歳入決算額は12億7,267万4,474円、歳出決算額は12億7,022万7,353円で差し引き244万7,121円を翌年度へ繰り越しました。

●下水道事業特別会計

歳入決算額は5億3,327万4,135円、歳出決算額は5億2,427万7,688円で差し引き90万3,367円を翌年度へ繰り越しました。

●病院事業会計

・収益的収支

収入決算額は30億2,657万9,722円、支出決算額は30億8,233万3,400円で5,576万2,428円のマイナスとなり、消費税関係を処理し、5,728万3,442円の純損失となりました。

・資本的収支

収入決算額は1億4,325万8千円、支出決算額は2億1,549万5,211円で7,223万2,521円の収入不足となりました。

自然の恵みと郷土の歴史 再発見 奥州街道韋駄天祭開催

五戸町観光協会(田代善蔵会長)主催の第8回奥州街道韋駄天祭が9月14日、浅水活性化センターや奥州街道などで開催されました。

この日は、はじめに小澤克実行委員長が「今日一日、韋駄天祭を楽しんでください」とあいさつ。この後の仮装行

列では、地元婦人会員や小学生など7団体が参加。会場から着物や学生服姿に大きな拍手がわいていました。

また、高山展望台では昔の玩具工作教室などが開かれ、参加者は竹笛や豆鉄砲を作りながら、自然と文化遺産を満喫しました。



小学生による「はいからさんがとる」

五戸中学校女子駅伝部 初の県大会制覇 全国大会出場へ

第13回青森県中学校女子駅伝競走大会が9月26日東北町で開催され、五戸中学校(太田昭徳校長)女子駅伝部が優勝し、12月21日千葉県で行われる第11回全国中学校駅伝大会の切符を手に入れました。

大会は5区間12・26kmのコースで行われ、1区倉橋由季選手が6位、2区中川原有希選手が3位、3区種市まど香選手、4区中原千代美選手がそれぞれ2位でタスキをつな

ぎ、5区林千秋選手が前を走る東北中学校を逆転し、45分06秒のタイムでゴールテープを切りました。キャプテンの川村唯維選手は「うれしくてみんなで抱き合っ、泣きながら喜び合いました。選手も補欠も応援もみんなの力で勝ちとった優勝です」と大会を振り返ってくれました。

大会後、チームはまた練習に励んでおり、全国大会でも活躍が期待されます。



優勝した女子駅伝部の皆さん

五戸町農作物異常気象災害対策本部設置



水田の7割で発生した「いもち病」

今年6月下旬以降の連続した異常低温と極端な日照不足により、水稲に不稔障害や生育の遅れが見られるなど、農作物全般にわたって品質の低下や収穫量の大幅な減収が確実となり、経済に与える影響が深刻な事態となっています。このため、町では農家の生活安定と再生産の確保を図られるよう、青森県・農業団体などとの連携のもとに緊急対策を講じるため、10月6日に五戸町農作物異常気象災害対策本部を設置しました。



県議会冷災害対策特別委員会が被害状況を視察（根前地区）

今年の平均気温と日照時間

期間	平均気温(℃)	平年差(℃)	日照時間(h)	平年比(%)
7月上旬	16.4	-2.0	17.8	35
7月中旬	17.2	-2.5	22.6	44
7月下旬	16.0	-6.4	21.6	32
8月上旬	21.5	-1.4	40.8	65
8月中旬	19.0	-3.6	15.1	27
8月下旬	20.8	-0.8	36.0	66
9月上旬	19.2	-1.1	21.9	49
9月中旬	19.6	0.9	45.1	95

(八戸地域農業改良普及センター)

五戸都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域の建築制限が変わります

建築基準法が改正され、これまで全国一律であった都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域(以下「白地地域」)における容積率*1、建ぺい率*2などの建築物の形態に関する制限を、特定行政庁(青森県知事)が平成16年5月までに定めることになりました。

町では、五戸都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域について、次のように定めることを予定しています。

○考え方と指定案

これまでの建築物や最近の建築状況などの調査を行った結果、白地地域に問題地区がないことと現在の良好な環境を維持するために次の指定案とします。

○施行日 平成16年4月1日(予定)

○問い合わせ先 役場建設課都市計画班

☎ 62-2111 内線224

*1容積率 敷地面積に対する延べ床面積の割合

*2建ぺい率 敷地面積に対する建築面積の割合

容積率	建ぺい率	道路境界線からの距離に乗ずる数値	隣地境界線からの距離に乗ずる数値
20/10 (40/10)	7/10 (7/10)	1.5 (1.5)	2.5 (2.5)

()内は現在の規制値



全国糖尿病週間

11月3日～9日

講演会のお知らせ

糖尿病に関する講演会を開催します。入場無料ですので、多数ご来場ください。

◆日時 11月4日(火)
午後5時10分～

◆場所 五戸総合病院
1階講義室

◆演題 「糖尿病の予防と管理」

◆講師 大根田 昭 先生
(元東北大学医学部教授)

“病院まつり”開催

五戸総合病院では、地域の皆さんとの連携を深めるため“病院まつり”を開催します。職員一同、皆さんのご来場を心からお待ちしています。

11月7日(金)

◆オカリナ
コンサート

時間 16時～17時
場所 中央待合ホール

小比類巻としこさんによる演奏をお楽しみください。
コンサートテーマは“ゆめ”です。

11月6日(木)・7日(金)

○作品展示(11時～15時)

リハビリ科の患者さんの作品や職員の木目込み人形、トールペイントなどの作品を展示します。

○健康相談コーナー(10時～13時)

生活習慣病に関する相談コーナーのほか、理学療法士による「ウォーキングについて」の指導・糖尿病食の試食・体脂肪測定・血圧測定の各コーナーを設けました。

○ホスカフェ(11時～13時)

美味しいコーヒーを味わってください。(無料)

○ケーキ・サンドウィッチ・焼きそば(6日)・おでん(7日)の販売(11時～13時)

数に限りがありますので、お早めどうぞ。



お知らせ

耳鼻いんこう科の土曜診療は11月から第5土曜日が休診となります

診療科	内科		外科		産婦人科		整形外科		脳神経外科		眼科		小児科		耳鼻いんこう科		皮膚科																			
	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長																		
診療科	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長																		
職名	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長																		
医師名	新井田修久	愛川俊信	西谷大輔	矢田部宏一	東山明弘	三浦昌人	大根田昭	蝦名宣男	渡部秀一	佐々木剛	阿部友哉	井戸川敏彦	三上靖隆	(弘前大学)	深瀬栄一	小林貴樹	今泉典子	高橋二郎	袴田真理子	井上卓	袴田真理子	佐々木亮	王子佳澄	(弘前大学)	木曜日	第1・3土曜日	金曜日	木曜日	水曜日	火曜日	水曜日	月・金曜日	火・水曜日	(医療技術局長)	第1・3金・土曜日	
備考																																				

五戸総合病院医師一覧表(11月)

●9月の診療科別患者数

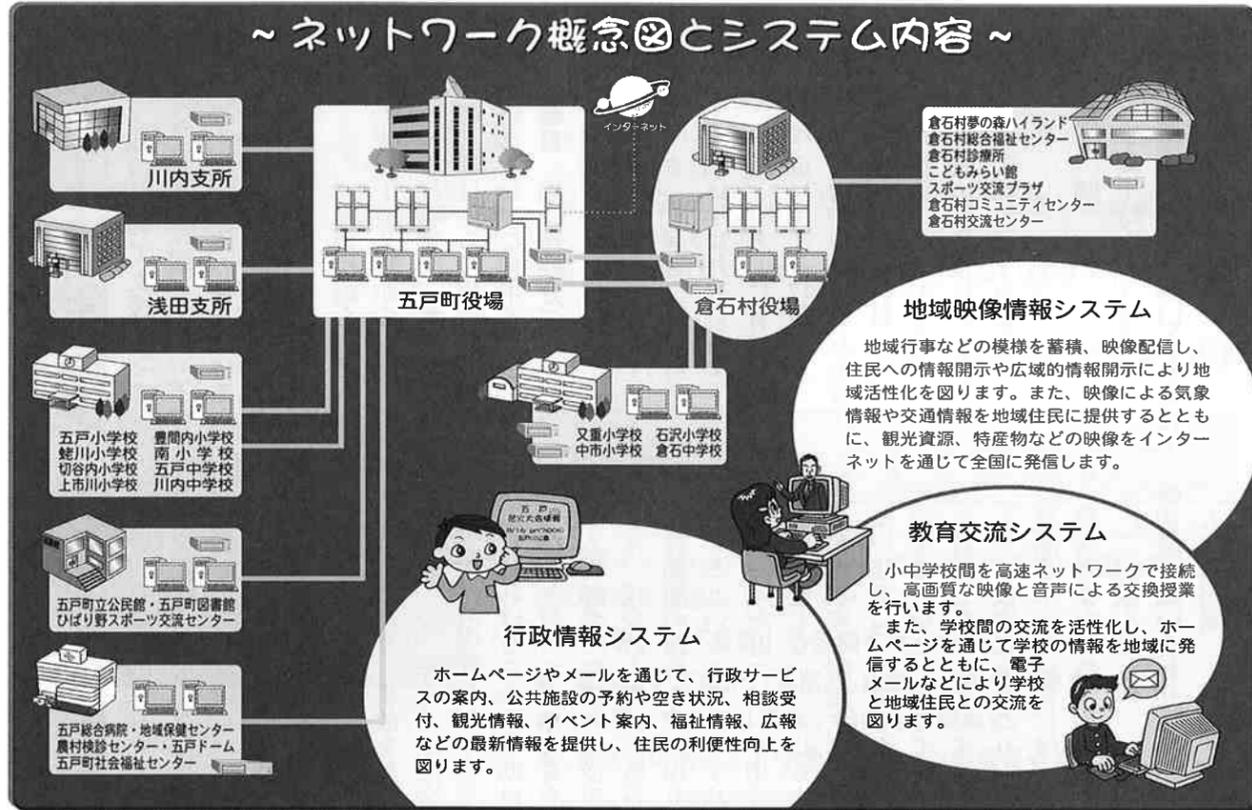
区分	診療科	診療科										計
		内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科		
患者数	外来	4,462 (4,709)	691 (726)	538 (613)	1,098 (1,037)	119 (151)	586 (705)	2,075 (1,998)	721 (596)	262 (311)	10,552 (10,846)	
	入院	2,925 (2,963)	767 (579)	290 (288)	10 (37)	0 (0)	0 (0)	506 (524)	536 (314)	0 (0)	5,034 (4,705)	
4月からの延患者数	外来	27,401 (28,827)	4,363 (5,027)	3,445 (3,874)	6,746 (7,169)	859 (1,475)	4,089 (4,502)	12,783 (12,695)	4,139 (3,618)	1,723 (1,658)	65,548 (68,845)	
	入院	17,762 (18,687)	4,038 (3,538)	1,628 (1,895)	243 (230)	0 (0)	0 (0)	2,705 (3,995)	3,881 (2,892)	0 (0)	30,257 (31,237)	

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

地域イントラネット事業実施のお知らせ

五戸町と倉石村では共同で次の地域イントラネット事業を実施します。

- ◎事業内容 各種行政情報の提供やIT教育推進など住民情報サービス向上のために、五戸町および倉石村管内の小中学校を含む公共施設31カ所を自営の光ファイバーで接続（ケーブルを電柱や電信柱に共架）します。
- ◎工事期間 平成15年11月～平成16年2月
- ◎工事業者 東日本電信電話(株)青森支店
- ◎問い合わせ先 役場地域振興課 ☎62-2111 内線253



受付月日	対象地区	受付時間	受付場所
11月14日(金)	五戸・蛭川地区	午後3時から1時まで	町立公民館
11月13日(木)	豊間内地区	午前11時から9時30分まで	豊間内地区 コミュニティセンター
11月12日(水)	浅田地区	午後3時から1時まで	浅水活性化センター
11月11日(火)	切谷内地区	午後3時から1時まで	瑞穂館
11月10日(月)	上市川地区	午後3時から1時まで	瑞穂館

◎受付日程は、次のとおりです。

農家の皆さんがトラクターやコンバインなどで農作業をする際に使用する軽油については、申請が認められた場合は、免税証が交付され軽油取引税が免除されます。

継続手続の場合も耕作証明書が必要ですが、

役場産業課
TEL 62-2111
内線 233

※新たに申請する場合、必要書類など詳しくは、左記に問い合わせください。

八戸県税事務所
TEL 27-5111

内線 208・210

平成16年度に使用する農業用免税軽油申請の受付について

五戸町子育てメイト冬の親子クラブ

子育て奮闘中の皆さん、子育てメイトと一緒に親子で楽しい一時を過ごしませんか。

あわてんぼうのサンタクロース

クリスマス会



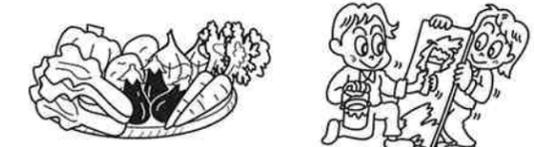
前回の冬の親子クラブ



- 期日 平成15年11月28日(金)10時～12時
- 場所 町立公民館
- 対象 0歳～就学前の子どもと保護者(祖父母の方も大歓迎です)
- 参加費 1人100円(おやつ代)
- 申し込み 11月12日(水)までに各地区の子育てメイト、または役場厚生課まで ☎62-2111 内線125

第19回 五戸町産業と文化まつり

11月1・2・3日(土)(日)(月) 午前9時～午後4時(3日は午後3時まで)



産業まつり
五戸ドーム
商工大バザール
リンゴジュース・ヨーグルト試飲コーナー
花き(ミニシクラメンほか)販売
五戸地方観光物産展示・販売
リンゴ・秋野菜即売
リンゴ・花の種無料プレゼント
菊花・盆栽展 ほか

文化まつり
町立公民館
陶芸・生け花・トルパイント・押し花・絵画・茶道・押絵・裂織 ほか
小・中学校音楽会 芸能発表会
体育センター
幼小中児童生徒作品展・書道展・絵手紙
五戸代官所 はた織

第6回 五戸地方農産物評物会

無料バス運行	《町立公民館発》	9:00	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00*
	《ドーム発》	9:45	10:45	11:45	13:45	14:45	16:10*

※3日は町立公民館発14:00、ドーム発15:10が最終運行



このへ 大空に夢をはこぶ町

地域子育て支援センターからのお知らせ

地域子育て支援センター（みゆき保育園）では、子育て家庭の交流の場を設けるため、育児支援を行っています。親子でご参加ください。

また、育児相談を毎月第3土曜日午後2時から4時までみゆき保育園で、電話では毎週月曜日から金曜日に行っていますのでご利用ください。

●日程（後期分）
平成15年11月15日（土）
「うごくおもちゃをつくろう」

つくろう

平成15年12月27日（土）
「子どもと共に育つ」

平成16年1月17日（土）
「昔のあそびを楽しもう」

平成16年2月21日（土）
「親子レクリエーション」

平成16年3月27日（土）
「手品を見てみよう」

やってみよう

●時間
午後1時から2時まで

●場所・相談・問い合わせ先
みゆき保育園

TEL 62-2340

「おれおれ詐欺」に注意!!

最近、青森県内において高齢者を狙った「おれおれ詐欺」が多発しています。

「おれおれ詐欺」は、孫もしくは甥など身内に成りすまして、電話で「おばあちゃん、おれだ、おれだ。事故を起こしてしまった。今すぐ示談金（修理費、治療費など）を支払わなければならない。助けて」と言いつつ、孫の身を案ずる高齢者の気持ちを逆手にとり、現金数十万から数百万を首都圏の銀行などに振り込ませるといった手口です。

防止対策としては「不用意に要求に応じない」、「ほかの家族から事実を確認する。できない場合は、近隣者などに相談する」など、決して一人では対応しないことです。

もし、被害にあったり、似た電話があった場合には、五戸警察署または最寄りの駐在所にご相談ください。

●相談・問い合わせ先
五戸警察署

TEL 62-3241

県税 不動産取得税の軽減制度について

土地を取得した日から3年以内とその土地の上にある住宅を取得した場合、また、土地を取得した日前1年の期間内にその土地の上にある住宅を取得していた場合は、不動産取得税が軽減されます。

平成15年3月31日までの土地の取得に限り、土地の税額の1/4が軽減されます。さらに、住宅が一定の要件に該当する場合、最低4万5千円が軽減されます。

なお、平成14年4月1日以降に土地を取得した場合は、土地と住宅の所有者が異なる場合でも軽減を受けられません。

これらの軽減を受けるためには、申告が必要です。

●問い合わせ先
八戸県税事務所
課税第二課
TEL 27-5111
内線 209

住宅需要実態調査にご協力ください

国土交通省では、都道府県・市町村の協力のもとに12月1日、全国各地において「平成15年住宅需要実態調査」を行います。

この調査は全国の皆さんが、住宅について日頃どのように考えているかなどを伺うもので、国や地方公共団体の住宅施策を行う上で重要な基礎資料になります。

●問い合わせ先
役場建設課
TEL 62-2111
内線 224

11月は「いきいきシルバー交通安全強調月間」

この時期は、日没が早く夕暮れから夜間における高齢者の交通事故が多発することが懸念されます。

高齢者交通安全5則

- 1 横断は、左右をよく見てまっすぐ渡りましょう
- 2 車の直前・直後の横断はやめましょう
- 3 自転車に乗るときは、交差点や曲がり角で必ず安全を確かめましょう
- 4 車を運転するときは、健康状態に注意し安全運転を心掛けましょう
- 5 外出時は、反射材の着用など明るい服装を心掛けましょう

毎月1日は県民交通安全の日

11月9日は「119番の日」

ダイヤル119番は火災・救急・救助などの緊急時に消防本部へ通報するためのものです。いざというときの119番通報には、次のことに注意してください。

- ▲「火事」か「救急」の区別をはっきりと
- ▲ 落ち着いて住所（場所）、氏名、付近の目標を
- ▲ 「火事」または「救急」の内容を簡単に
- ▲ あなたの名前と、今使用している電話番号を

消防情報案内 ☎22-2111をご利用ください

自衛隊生徒募集

●応募資格
17歳未満の男子で中学校卒業業者（卒業見込みを含む）

●受付期間
平成15年11月4日（火）から平成16年1月6日（火）まで

●試験日（1次）
平成16年1月10日（土）

●申し込み・問い合わせ先
自衛隊八戸募集事務所
TEL 45-1920

●自衛官募集相談員
川村菊之蔵 TEL 62-2971

福田 馨 TEL 62-2419

中川原良治 TEL 62-4301

小泉 昌明 TEL 62-5491

川崎 孝光 TEL 68-2556

労働保険の加入は？

労働保険とは、仕事が原因で病気などになったとき受給できる労災保険と、失業中、一定期間生活の保障をする雇用保険をあわせた名称です。一人でも従業員を雇用している場合は、一部を除いて必ず労働保険に加入しなければなりません。

加入は、労災保険は労働基準監督署、雇用保険は公共職業安定所で受付けています。

●問い合わせ先
八戸労働基準監督署
TEL 46-3311

八戸公共職業安定所
TEL 22-8609

11月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。
●行事についての問い合わせ
TEL 62-2111 五戸町役場

■1日（土）～3日（月）
五戸町産業と文化まつり
五戸ドームほか

■1日（土） 古典文学講座
13：30～ 町図書館

■3日（月） おもしろ科学教室
13：30～ 町図書館

■8日（土） えほん工房
10：00～ 町図書館

11月の献血

健康なあなたと私にできること

■1日（土）
9：30～15：30 五戸ドーム
裏駐車場

11月の相談

相談は無料です

■14日（金） あすなる教室
13：00～17：00 町立公民館

■26日（水） 移動年金相談
10：00～14：00 役場

■27日（木） 浅田地区健康相談
13：00～15：00 役場浅田支所

■毎週木曜日 健康相談
13：00～15：00 地域保健センター

■交通事故相談（八戸支所）
毎週月曜日から金曜日
9：00～16：00 県八戸合同庁舎2階

■交通事故巡回相談所
11日（火） 10：00～15：00
25日（火） 八戸市市民相談室

郷土探訪

五戸村戸長矢村精記

精記は矢村弥次右エ門重房（俗名弥久）・さた夫婦の長男として会津若松で天保7年（1836年）11月6日生ま

れた。少年時代の幼名は金平、実名重遠。日新館で学び、藩から選ばれて江戸昌平黌（現在の東京大学の前身）に入った英才だった。ちょうど、万延元年3月3日、「ノート」を小脇に桜田門の変を目撃した一人でもある。

精記の兄弟は弟千松・仙吾で、二人は戊辰の役で死亡、会津藩殉難者名簿に載っている。両親は明治3年秋、会津から五戸經由中市村91番戸に寄寓。その間には五戸村士族渡辺房之丞三女とめ（弘化3年10月9日生）と結婚。明治7年9月23日生まれ長女きんは25年3月19日、秋田県大湯村士族中村富蔵長男進（白

虎隊々長日向内記の娘ミエの長男）に嫁いでいる。精記の履歴書には五戸村戸長について次のとおり記述。それ以前の職歴には一切触れていない。

業 務
一、明治十五年八月二十九日 青森県三戸郡五戸村戸長 拜命、二十年四月一日、依願免官。
一、明治二十三年三月二十五日、中市簡易小学校助教 員拜命。
一、明治二十五年十二月二十一日、岩手県二戸郡舌崎尋常小学校雇拜命。
一、明治三十年十二月八日、同郡上斗米尋常小学校授業雇拜命。
一、明治三十三年七月三十一日、栖山尋常小学校授業雇拜命。

戸長は明治4年4月4日戸籍法が公布され、今までの名主、年寄、検断などの村役人を廃止し、戸長、副戸長を置いた。五戸村の初代戸長は江渡又次郎（又兵衛長男）が5年3月17日任命、副戸長は藤田駒之助だった。郡区町村編成法は13年施行されたが、戸長制度は続けられ、五戸村の戸長役場は下大町32番地、岩部辰五郎宅を借用していた（今のせがわ靴店付近）。10年から13年までの戸長は不明。14年は再び又次郎、15年は小熊識三郎・矢村精記（2人と旧会津藩士）、20年不明、22年正月佐瀬涉、同年4月櫛引慶太らしい。



矢村精記

た。それを村民のために使った」と家族に伝えている。また、精記の父弥久は白河藩主阿部正外（幕末は幕府老中）の漢学教授を務め、母さらは若殿正静の養育係で乳母として仕えた。表門からの出入りが許され、銀の箸殿中で用いられた上衣（裾綿の分厚い長着）をもらい、いまでも大切に保存している。精記は晩年、二戸市舌崎の工藤家（屋号工傳）の庭先に仮住まいし、大正2年9月4日76歳で死亡、舌崎の共同墓地に眠っている。子孫は現在三戸町に在住。

矢村が戸長時代、五戸大火（明治17年12月19日上宿の農家から出火、上大町・荒町など300戸を全焼）があり、会津から救援物資が運ばれた。「百姓姿に身を変えた旧藩士たちが馬の背に積んだ肥桶に金子を入れ、こやしを運んでいるように見せて途中の難を逃れた。それを村民のために使った」と家族に伝えている。また、精記の父弥久は白河藩主阿部正外（幕末は幕府老中）の漢学教授を務め、母さらは若殿正静の養育係で乳母として仕えた。表門からの出入りが許され、銀の箸殿中で用いられた上衣（裾綿の分厚い長着）をもらい、いまでも大切に保存している。精記は晩年、二戸市舌崎の工藤家（屋号工傳）の庭先に仮住まいし、大正2年9月4日76歳で死亡、舌崎の共同墓地に眠っている。子孫は現在三戸町に在住。

五戸町文化財審議委員 三浦 榮一

五戸町文化財審議委員 三浦 榮一

町の人口	
(前月対比)	
男	8,817人 (-15)
女	9,361人 (-2)
総人口	18,178人 (-17)
世帯数	5,781世帯 (-4)
平成15年10月1日現在	

12月の納期	
納期限	12月1日
固定資産税	第4期
国民健康保険税	第3期



人材育成基金として
（資）コザボウリングセンター
（上原清善代表・沖縄県）
から20万円

あたたかい善意